

報告事項 1. 2020年度事業報告

I 会員の異動状況

(2021年3月31日)

1. 会員の異動状況	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1) 正会員	26,692 名	832 名	435 名	39 名	27,050 名
(1の内) 名誉会員	35 名	2 名	1 名	1 名	35 名
(1の内) 特別会員	58 名	5 名	1 名	1 名	61 名
(1の内) 国際名誉会員	42 名	0 名	0 名	0 名	42 名
(1の内) 功労会員	16 名	1 名	0 名	0 名	17 名
(1の内) FJCS会員	370 名	8 名	0 名	0 名	378 名
(2) 準会員	1,188 名	2,321 名	90 名	1 名	3,418 名
(3) 賛助会員(法人)	49 名	0 名	0 名	-	49 名

2. 役員・職員の異動	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1) 理事	32 名	32 名	32 名	0 名	32 名
(2) 監事	2 名	2 名	2 名	0 名	2 名
(3) 社員	283 名	285 名	283 名	0 名	285 名
(4) 事務局職員	22 名	1 名	1 名	0 名	22 名

3. 国際名誉会員

Piero Anversa (USA)	Peter Ganz (USA)	Fausto J.Pinto (Portugal)
Jong-Hoa Bae (Korea)	William Grossman (USA)	John Ross Jr (USA)
Eugene Braunwald (USA)	Tsui-Lieh Hsu (Taiwan)	Christine E. Seidman (USA)
A. John Camm (UK)	David T Kelly (Australia)	Patrick W. Serruys (Netherlands)
Jay N. Cohn (USA)	Spencer B.King III (USA)	Pravin M. Shah (USA)
Mark A. Creager (USA)	Michel Komajda (France)	Shahryar A Sheikh (Pakistan)
Alain Cribier (France)	Peter Libby (USA)	Sidney C. Smith, Jr (USA)
Anthony N. DeMaria (USA)	Thomas F. Luscher (Switzerland)	Karl Swedberg (Sweden)
Victor J. Dzau (USA)	Giuseppe Mancina (Italy)	A.Jamil Tajik (USA)
Murray Esler (Australia)	William John McKenna (UK)	Stephen F. Vatner (USA)
Harvey Feigenbaum (USA)	Steven E. Nissen (USA)	Finn Waagstein (Sweden)
Roberto Ferrari (Italy)	Ock-Kyu Park (Korea)	James T Willerson III (USA)
Kim Fox (UK)	Seung-Jung Park (Korea)	Huo Yong (China)
Valentin Fuster (USA)	Young-Bae Park (Korea)	Salim Yusuf (USA)

4. 物故会員(敬称略)

(1) 名誉会員	早川 弘一				
(2) 特別会員	河北 成一				
(3) 一般会員	渥美 和彦	石井 壘	伊藤 明一	今川 康夫	上田 国彦
	上村加代子	浦山多恵子	大橋 靖雄	岡田恵美子	唐川 真二
	河村 真人	越野 正行	齋藤 忠徳	齋藤 壽郎	桜井 春彦
	佐々木 学	重村 元嗣	神野 雄三	仙波 邦博	田中 聡
	谷 勲	田渕 弘孝	戸口 幸治	中原 一實	新田 昭彦
	平岩堅太郎	平田 和男	福村 順	藤岡 宏嘉	藤原 宣次
	藤原 直	森 矩尉	水取 悦生	柳澤 正義	山崎 要
	吉永恵一郎	和田 利彦	渡辺 一敏		

II 会議の事項

(1) 第84回社員総会	2020年6月30日	東京都：東京国際フォーラム(Web開催)
(2) 理事会	2020年6月12日	東京都：東京国際フォーラム(ハイブリット開催)
	2020年9月25日	東京都：ステーションコンファレンス東京(ハイブリット開催)
	2020年12月4日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月25日	神奈川県：パシフィコ横浜(ハイブリット開催)
・常務会		開催なし
(3) 将来構想検討委員会	2020年9月18日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月25日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月1日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(4) 基本法・5ヵ年計画検討委員会		開催なし(日本脳卒中学会と日本循環器学会打ち合わせ会を都度開催)
(5) 新システム構築検討部会	2020年11月17日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(6) 財務/予算委員会	2020年6月8日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月23日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月27日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月17日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(7) 支部長会議	2020年10月12日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(8) COVID-19対策特命チーム	2020年4月6日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月7日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月8日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月9日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月10日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月13日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月15日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月17日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月20日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月23日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年4月27日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年5月1日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年5月7日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年5月15日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年5月22日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月28日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年1月31日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(9) 医道委員会		開催なし
(10) 総務委員会	2020年4月30日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月7日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月12日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月7日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・情報広報部会	2020年9月1日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月5日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年2月22日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(11) 倫理委員会	2020年5月25日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月10日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・医療安全部会	2020年11月16日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・研究倫理審査委員会		開催なし・メール審議実施
(12) 利益相反委員会	2020年8月30日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(13) ダイバーシティ推進委員会	2020年5月27日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月4日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月16日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月3日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(14) 学術委員会	2020年5月25日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月18日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月24日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月18日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ガイドライン部会	2020年5月21日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月16日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月18日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月17日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・IT/Database部会	2020年9月4日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月13日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月12日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・JROAD研究利用審査検討会		開催なし
・デバイス部会	2020年12月28日	東京都：(社)日本循環器学会事務局(Web開催)

・ MitraClip 使用要件等基準策定審査機構	2020年 4 月30日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 左心耳治療ワーキンググループ		開催なし
・ ICD-CRT 研修制度協議会・実務者会議合同会議		開催なし
・ 用語部会		開催なし
・ 心臓血管外科部会	2020年 9 月 2 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月 2 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 小児・成人先天性心疾患部会	2020年 5 月20日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 9 月 4 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月11日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月 5 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 先天性心疾患の成人への移行医療に関する横断的検討会	2020年12月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(15) 編集委員会	2020年 9 月 9 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月20日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(16) 学術集会運営委員会	2020年 5 月19日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 9 月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月 5 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 学術集会プログラム最終調整会議	2021年 2 月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：基礎、ゲノム、再生	2021年 2 月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：心不全、心筋症、移植	2021年 2 月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：不整脈	2021年 2 月 3 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：小児・成人先天性心疾患、女性、肺循環	2021年 2 月 5 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：画像(エコー・MRI・CT)	2021年 1 月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：救急、医療政策、臨床腫瘍、その他	2021年 2 月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：虚血、動脈硬化	2021年 2 月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：予防、リハビリ、高血圧、糖尿病動脈硬化、腎臓	2021年 2 月 8 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：脳卒中、大動脈、末梢循環	2021年 1 月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：外科、弁膜症	2021年 2 月 1 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
カテゴリー：チーム医療	2021年 2 月 3 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(17) 渉外委員会(国際)	2020年 5 月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 8 月31日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月 6 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月 8 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(18) 渉外委員会(国内)	2020年 9 月 4 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月 8 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(19) BCVR基礎研究部会	2020年 9 月 8 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月27日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(20) 予防委員会	2020年 9 月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月27日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 禁煙推進部会	2020年 5 月26日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 9 月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月20日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 救急啓発部会	2020年 9 月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年12月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(21) 保険診療委員会	2020年 6 月 1 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 9 月 7 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年10月19日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(22) 心臓移植委員会	2020年 5 月29日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年 9 月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月 6 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年 3 月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・ 心臓移植適応検討部会		開催なし
・ 植込み型VAD事後検証部会		開催なし
・ 心肺同時移植適応検討部会		開催なし
・ 心臓移植実施施設部会		開催なし
・ 自施設内適応審査部会		開催なし
・ 心臓移植事後検証部会		開催なし
(23) 災害対策委員会	2020年 9 月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年11月20日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(24) 専門医制度委員会	2020年 6 月 4 日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)

	2020年9月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年12月1日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・認定試験部会		開催なし
・専門医編集部会		開催なし
・専門医実務部会	2020年10月5日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年2月4日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・新専門医制度検討構築部会	2021年3月16日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
(25) 教育研修/集中救急委員会	2020年9月4日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・教育研修部会	2020年9月1日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月1日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・卒後セミナーワーキンググループ		開催なし
・統計解析合宿ワーキンググループ		開催なし
・集中・救急医療部会	2020年5月29日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年9月4日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2020年10月9日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年3月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・蘇生教育検討会	2020年10月2日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・JCS-ITC運営ワーキング	毎月一回開催	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・蘇生科学検討会	2020年12月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年2月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・救急医療制度検討会		開催なし
・救急医療制度検討会		開催なし
・チーム医療制度委員会		
・心不全療養指導士統括部会	2021年3月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・心不全療養指導士認定部会	2020年6月11日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年1月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・心不全療養指導士実務部会	2020年10月30日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・心不全療養指導士検討ワーキンググループ	2020年8月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
・心不全療養指導士認定試験ガイドブック編集会議	2021年2月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)
	2021年2月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局(Web開催)

●循環器学の研究及び振興を目的とする事業

(1)研究会・学術講演会の開催事業

1. 第84回日本循環器学会学術集会(JCS2020)

- ① 会期：2020年7月31日(金)～8月2日(日)
2020年3月13日(金)～15日(日)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため延期し、Web開催となった

会長：木村 剛(京都大学 循環器内科)
会場：国立京都国際会館，グランドプリンス京都

メインテーマ：Change Practice !!

- ② プログラム
- ・一般演題
(口述, ポスター, Featured Research Session)
 - ・美甘レクチャー
 - ・真下記念講演
 - ・特別講演
 - ・Opening session
 - ・会長講演
 - ・代表理事講演
 - ・プレナリーセッション
 - ・シンポジウム
 - ・会長特別企画
Change Practice
Debate
Topics
この症例をどうする？
重大合併症はこの時起こる
Discuss with Experts
Special Lecture in Basic Science
人生100年時代の健康長寿 "Feel Better and Live Longer !!"
最新治療を学ぶ
JCS 2020 Guideline Deep Dive
 - ・ジョイントシンポジウム
(AHA, ACC, ESC, CSC, KSC, APSC)
 - ・ラウンドテーブルディスカッション
 - ・トピック
 - ・コントロバシー
 - ・ミート・ザ・エキスパート
 - ・モーニングレクチャー
 - ・Late Breaking Clinical Trials
 - ・Late Breaking Cohort Studies
 - ・循環器教育セッション
 - ・日本心臓財団佐藤賞記念講演
 - ・2018年度採択医師臨床研究助成およびメデイカルスタッフ研究助成報告
 - ・審査講演会
YIA Clinical research部門審査講演

YIA Basic research部門審査講演

国際留学生YIA審査講演

コメディカル賞審査講演会

- ・ガイドラインに学ぶ
- ・各委員会セッション・セミナー
- ・海外留学ネットワークセミナー
- ・留学支援助成報告会
- ・禁煙推進セミナー
- ・日本循環器学会蘇生科学シンポジウム
- ・脳卒中と循環器病克服5カ年計画シンポジウム
- ・倫理に関する講演会
- ・医療安全に関する講演会
- ・Circulation Journal Award Session
- ・チーム医療セッション
(一般演題, 教育講演, シンポジウム)
- ・サテライトセミナー (モーニングセミナー, ランチョンセミナー, ファイアサイドセミナー)
- ・Closing Session
- ・機器・書籍展示

③ プレレジストレーション

学術集会参加者向けに、参加登録、教育セッション、ランチョンセミナー・ファイアサイドセミナーのプレレジストレーションを行った。

④ 印刷物・製作物

第84回学術集会関連の印刷物・制作物として、電子抄録アプリ、教育セッションテキスト(PDF)、ピンバッジ、英文パンフレットを製作した。

⑤ My Abstracts

演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し、必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った。

⑥ 発表データプレエントリー

学術集会発表スライドを会期前にWEBサイトで事前アップロードするための「発表データプレエントリーシステム」を公開した。

⑥ Web視聴ページ

視聴のためのWebページを作成した。

⑦ 学会賞

以下の賞に関して、受賞者を決定した。

・第45回日本心臓財団佐藤賞

選考委員長

木村 剛(京都大学医学部附属病院循環器内科)

受賞者

柴 祐司(信州大学医学部再生医科学教室内科学講座)

多能性幹細胞を用いた心筋再生治療の開発

・第37回YIA Clinical research部門

選考委員長

伊莉 裕二(東海大学医学部内科学系
循環器内科学)

受賞者

〈最優秀賞〉

平出 貴裕(慶應義塾大学医学部循環器
内科)

Novel Concept of Rnf213-Associated
Vascular Diseases: Prognostic Impact in
Pulmonary Arterial Hypertension

〈優秀賞〉

岡崎 敦子(国立国際医療研究センターメ
ディカルゲノムセンター/順
天堂大学難治性疾患診断・治
療学)

Prognosis and Genetic Background of
Mitochondrial Cardiomyopathy in 223
Mitochondrial Disease Patients

山口 徹雄(虎の門病院循環器センター
内科)

Quality Indicators and Outcomes of
Acute Aortic Dissection: Analyses of
The Nationwide Jroad-Dpc Data

吉田 尚史(神戸大学大学院医学研究科内
科学講座循環器内科学分野)

Bacteroides Decrease Human Faecal
Lipopolysaccharide Levels

・第37回YIA Basic research部門

選考委員長

斎藤 能彦(奈良県立医科大学循環器内科)

受賞者

〈最優秀賞〉

四宮 春輝(大阪大学大学院医学系研究科)

Elucidation of The Pathological and
Molecular Mechanism Underlying
Arrhythmogenic Cardiomyopathy
Caused by Tmem43 S358L Mutation

〈優秀賞〉

守山 英則(慶應義塾大学医学部循環器
内科)

Omega-3 Fatty Acid Epoxides Produced
by Paf-Ah2 from Mast Cells Regulate
Pulmonary Vascular Remodeling

山城 義人(筑波大学生存ダイナミクス
研究センター)

Matrix Mechanotransduction Mediated
By Thrombospondin-1/Integrin/Yap
Signaling Pathway in The Remodeling
of Blood Vessels

吉田 陽子(新潟大学大学院医歯学総合
研究科循環器内科学/先進老
化制御学)

Brown Adipose Tissue Dysfunction
Promotes Metabolic Disorder in A
Failing Heart.

・CPIS賞

選考委員長

前村 浩二(長崎大学大学院医歯薬学総
合研究科循環器内科学)

受賞者

猪原 拓(バンクーバー総合病院循環器
内科)

Association of Renin-Angiotensin
Inhibitor Treatment with Mortality and
Heart Failure Readmission in Patients
with Transcatheter Aortic Valve
Replacement

・第18回国際留学生Young Investigators
Award

選考委員長

塩島 一朗(関西医科大学内科学第二講座)

受賞者

〈最優秀賞〉

Li Jun(大阪大学循環器内科)

Sympathetic Innervation Facilitated
The Self-Organization of Ips Cell-
Derived Cardiac Tissues

〈優秀賞〉

Pham Tran Phuong(徳島大学循環器内科)

Stimulator of Interferon Genes Plays A
Crucial Role in Atherogenesis Via
Macrophages Activation in
Apolipoprotein E-Deficient Mice

Erasta Ramandika(広島大学大学院医歯
薬保健学究科循環器
内科学教室)

Role of The Left Anterior Descending
Artery Flow Velocity in Regional
Myocardial Washout Rate of Thallium-201
in Patients Without Significant Perfusion
Abnormality.

Gusty Rizky Teguh Ryanto(神戸大学循環
器内科)

Endothelial Cell-Derived Activin A is
Critically Involved in Pulmonary
Arterial Hypertension Through
Mediating Bmpr-Ii Degradation in
Endothelial Cell

・Circulation Journal Awards for Volume
83, 2019

選考委員長

Toyoaki Murohara

(Nagoya University Graduate School of
Medicine, Aichi)

受賞者

· Clinical Investigation

«First Place»

Akimichi Shibata
(*Division of Pediatric Cardiology,
Department of Pediatrics, Keio
University School of Medicine*)

Polysplenia Syndrome as a Risk
Factor for Early Progression of
Pulmonary Hypertension

«Second Place»

Hiroyuki Tsutsui
(*Department of Cardiovascular
Medicine, Graduate School of Medical
Sciences, Kyushu University*)

Efficacy and Safety of Ivabradine in
Japanese Patients With Chronic
Heart Failure — J-SHIFT Study —

Shohei Yoshida
(*Department of Cardiovascular Surgery,
Osaka University Graduate School of
Medicine*)

Cardiac Function and Type of Mitral
Valve Surgery Affect Postoperative
Blood Flow Pattern in the Left
Ventricle

Keiko Kondo
(*Department of Public Health, Shiga
University of Medical Science*)

Cardiovascular Risk Assessment
Chart by Dietary Factors in Japan —
NIPPON DATA80 —

· Experimental Investigation

«First Place»

Rie Hayashi
(*Public Health, Department of Social
Medicine, Osaka University Graduate
School of Medicine*)

Working Hours and Risk of Acute
Myocardial Infarction and Stroke
Among Middle-Aged Japanese Men
— The Japan Public Health Center-
Based Prospective Study Cohort II —

«Second Place»

Michio Sato
(*Department of Molecular Genetics,
Graduate School of Medical Sciences,
Kumamoto University*)

Loss of Endogenous HMGB2
Promotes Cardiac Dysfunction and
Pressure Overload-Induced Heart
Failure in Mice

· Circulation Journal Asian Award for
Volume 83, 2019

· Asian Award

Doyeon Hwang
(*Department of Internal Medicine and
Cardiovascular Center, Seoul National
University Hospital*)

Prognostic Impact of β -Blocker Dose
After Acute Myocardial Infarction

· Best Reviewers Award for 2019

Hirohiko Ando
(*Aichi Medical University*)

Hideki Ishii
(*Nagoya University Graduate School of
Medicine*)

Hiroshi Asanuma
(*Meiji University of Integrative
Medicine*)

Osamu Tsukamoto
(*Osaka University Graduate School of
Medicine*)

Shinsuke Miyazaki
(*Faculty of Medical Sciences, University
of Fukui*)

Kenichi Tsujita
(*Kumamoto University*)

Shin Ito
(*National Cerebral and Cardiovascular
Center*)

Naohiko Takahashi
(*Oita University*)

Shoji Sanada
(*Osaka City University*)

Takashi Kubo
(*Wakayama Medical University*)

Yoshihiro Seo
(*Nagoya City University Graduate
School of Medical Sciences*)

Ken Kozuma
(*Teikyo University*)

Akiomi Yoshihisa
(*Fukushima Medical University*)

Takashi Noda
(*National Cerebral and Cardiovascular
Center*)

Teruyoshi Kume
(*Kawasaki Medical School*)

Koichi Inoue
(*Sakurabashi Watanabe Hospital*)

Takahiro Okumura
(*Nagoya University Graduate School of
Medicine*)

Yasuo Okumura
(*Nihon University School of Medicine*)

Takahisa Kondo

(Nagoya University Graduate School of Medicine)

Shichiro Abe

(Dokkyo Medical University)

・第15回心臓血管外科賞

選考委員長

横山 齊(福島県立医科大学医学部心臓血管外科学講座)

受賞者

青山 純也(日本医科大学付属病院心臓血管外科)

Spatiotemporal Imaging Documented The Maturation of The Cardiomyocytes from Human Induced Pluripotent Stem Cells

・第15回小児循環器賞

選考委員長

三谷 義英(三重大学医学部附属病院周産母子センター)

受賞者

平井 健太(岡山大学病院小児科)

Cardiosphere-Derived Cells in Children with Dilated Cardiomyopathy Rationale and Interim Results of The Ticap-Dcm Prospective Phase 1 Trial (Transcoronary Infusion of Cardiac Progenitor Cells in Pediatric Dilated Cardiomyopathy)

・第14回循環器再生医科学賞

選考委員長

福田 恵一(慶應義塾大学医学部循環器内科)

受賞者

基礎研究部門

橋本 寿之(慶應義塾大学医学部循環器内科)

Cardiac Reprogramming Factors Synergistically Activate Genome-Wide Cardiogenic Stage-Specific Enhancers

臨床研究部門

甲斐沼 尚(大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科)

Long-Term Outcomes of Autologous Skeletal Myoblast Cell-Sheet Transplantation for End-Stage Ischemic Cardiomyopathy

・第13回女性研究者奨励賞

選考委員長

瀧原 圭子(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター)

受賞者

伊藤 早希(Department of Cardiovascular, Mayo Clinic)

Left Ventricular Contractility and Wall Stress in Patients with Aortic Stenosis with Preserved or Reduced Ejection Fraction

コメディカル特別賞

西山 知佳(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻臨床看護学講座クリティカルケア看護学分野)

Community-Wide Dissemination of Bystander Cardiopulmonary Resuscitation Training

第10回コメディカル賞

選考委員長

岩永 史郎(埼玉医科大学国際医療センター循環器内科)

検査・治療部門

受賞者

〈最優秀賞〉

竹内 雅史(東北大学循環器内科学)

経カテーテル大動脈弁留置術後のせん妄患者では島皮質における術前の脳血流量が低下している-脳SPECTを用いた術後せん妄の予測因子の検討-

〈優秀賞〉

竹安 里香(国際医療福祉大学三田病院)多施設共同臨床試験による肺高血圧症患者特異的QOL指標emPHasis10日本語版の計量心理学的検証

村田 桃子(筑波大学附属病院検査部)下腿限局型深部静脈血栓症に肺塞栓症を合併する要因についての検討

〈奨励賞〉

寺田 紀子(土浦協同病院臨床工学部)光干渉断層法(OCT/OFDI)施行にともなう心室細動(Vf)の発生について

小島 光司(JA愛知厚生連江南厚生病院臨床検査技術科)アブレーション周術期における深部静脈血栓症の発生および危険因子に関する検討

看護・薬剤・リハ部門

〈最優秀賞〉

笠井 健一(パナソニック健康保険組合 松下記念病院リハビリテーション科)

6分間歩行試験前後の端座位での頸静脈所見の臨床的意義

〈優秀賞〉

森沢 知之(順天堂大学保健医療学部理
学療法学科)

高齢心臓外科術後の入院中の身体的フレ
イルの回復の有無は短期予後に影響する
山本 壱弥(国立循環器病研究センター循
環器病リハビリテーション部)

開始時栄養状態からみた慢性心不全例に
対するHybrid Assistive Limb腰タイプ
を用いたリハビリテーションの効果
〈奨励賞〉

横田 純一(東北大学内部障害学分野)
心不全急性増悪患者における摂食嚥下障
害の併存は自宅退院を妨げる

岩井 景吾(榊原記念病院リハビリテー
ション科)

ダイナペニア, サルコペニアを呈する心
疾患患者に対する回復期心臓リハビリテ
ーションの効果の検討

樋口 妙(九州大学病院リハビリテーシ
ョン部)

経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)後
6か月での運動耐容能の変化と改善に関
わる因子の検討

・第9回循環器臨床研究奨励賞

選考委員長

伊藤 浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研
究科機能制御学(循環器内科))

受賞者

臨床研究部門

楠瀬 賢也(徳島大学病院循環器内科)

(1) Prediction of Future Overt
Pulmonary Hypertension by 6-Min
Walk Stress Echocardiography in
Patients with Connective Tissue
Disease

(2) Preload Stress Echocardiography
Predicts Outcomes in Patients with
Preserved Ejection Fraction and
Low-Gradient Aortic Stenosis

(3) A Deep Learning Approach for
Assessment of Regional Wall
Motion Abnormality from
Echocardiographic Images

症例報告部門

〈最優秀賞〉

新谷 康広(名古屋市立大学病院循環器
内科)

Monitoring Treatment Response to
Tafamidis by Serial Native T1 and
Extracellular Volume in Transthyretin
Amyloid Cardiomyopathy

〈優秀賞〉

山本 昌良(筑波大学循環器内科)

Mitral Chordal Rupture by Impella 5.0
in A Patient with Fulminant
Myocarditis and Inflammation of Mitral
Chordae

守山 英則(慶應義塾大学医学部循環器
内科)

Right Ventricle-Specific Three-
Dimensional Wall Motion Tracking for
Visualization of Regional Wall Motion
Abnormality in Patients with
Pulmonary Arterial Hypertension

第7回循環器イメージング賞

選考委員長

坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究
科内科学講座循環器内科学)

受賞者

〈最優秀賞〉

小澤 公哉(オレゴン健康科学大学ナイ
ト心血管研究所)

Molecular Imaging of Vwf
(Vonwillebrand Factor) and Platelet
Adhesion in Postischemic Impaired
Microvascular Reflow

〈優秀賞〉

川治 徹真(三菱京都病院心臓内科)

Real-Time Surveillance of Left Atrial
Appendage Thrombus During Contrast
Computed Tomography Imaging for
Catheter Ablation: The Reliability of
Computed Tomography Beyond
Ultrasound in Thrombus Detection
(Thrombus) Study

伊藤 早希(Department of
Cardiovascular, Mayo Clinic)

Medicine Prognostic Risk Stratification
of Patients with Moderate Aortic
Stenosis

日本心臓財団・日本循環器学会

2019年「心臓」賞

選考委員長

小室 一成(東京大学大学院医学系研究
科循環器内科学)

受賞者

〈最優秀賞〉

関塚 宏光(富士通クリニック内科)

現役労働世代における心房細動の有病率
と生活習慣との関連

〈優秀賞〉

吉村 由紀(高知医療センター循環器内科)
重度心筋虚血をきたした閉塞性壁内冠動
脈アミロイドーシスの1例

渡邊 紀晶(庄原赤十字病院循環器内科)

「心不全パンデミックを地域医療から心

臓リハビリテーションを通じて考察する

2. Asian Pacific Society of Cardiology 2020 (APSC2020)

2020年3月12日(木)~14日(土)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため2022年開催へ延期となった。

第84回日本循環器学会学術集会(JCS2020)ではAPSC-JCS Joint Seminarを開催した。

3. 第85回日本循環器学会学術集会(JCS2021)

① 会期：2021年3月26日(金)~3月28日(日)
会長：斎藤 能彦(奈良県立医科大学循環器内科)

会場：パシフィコ横浜及びweb配信によるハイブリッド開催

メインテーマ：Next Stage

② プログラム

- ・一般演題
(口述, ポスター, Featured Research Session)
- ・美甘レクチャー
- ・真下記念講演
- ・特別講演
- ・会長講演
- ・代表理事講演
- ・プレナリーセッション
- ・シンポジウム
- ・会長特別企画
- ・特別企画：医療と健康のMIRAI
- ・ジョイントシンポジウム
(AHA, ACC, ESC, CSC, KSC, APSC)
- ・ラウンドテーブルディスカッション
- ・トピック
- ・コントロバーシー
- ・ミート・ザ・エキスパート
- ・モーニングレクチャー
- ・Late Breaking Clinical Trials
- ・Late Breaking Cohort Studies
- ・機器・書籍展示
- ・バーチャル展示
- ・AIホスピタル
- ・循環器教育セッション
- ・日本心臓財団佐藤賞記念講演
- ・2019年度採択医師臨床研究助成およびメディカルスタッフ研究助成報告
- ・循環器病におけるゲノム解析プロジェクト研究助成報告会
- ・審査講演会
YIA Clinical research部門審査講演
YIA Basic research部門審査講演
国際留学生YIA審査講演

コメディカル賞審査講演会

- ・ガイドラインに学ぶ
- ・各委員会セッション・セミナー
海外留学ネットワークキングセミナー
留学支援助成報告会
禁煙推進セミナー
日本循環器学会蘇生科学シンポジウム
脳卒中と循環器病克服5カ年計画シンポジウム
- ・倫理に関する講演会
- ・医療安全に関する講演会
- ・Circulation Journal Award Session
- ・チーム医療セッション
(一般演題, 教育講演, シンポジウム)
- ・サテライトセミナー(モーニングセミナー, ランチョンセミナー, ファイアサイドセミナー)
- ③ プレレジストレーション
学術集会参加者向けに、参加登録、教育セッションのプレレジストレーションを行った。
- ④ 印刷物・製作物
第85回学術集会関連の印刷物・制作物として、プログラム集、電子抄録アプリ、視聴ポータルサイト、バーチャル展示システム、教育セッションテキスト(PDF)を製作した。
- ⑤ My Abstracts
演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し、必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った。
- ⑥ 日本循環器学会ブースの出演
バーチャル展示会場にて学会各委員会活動紹介を行った。
- ⑦ 学会賞
以下の賞に関して、受賞者を決定した。
・第46回日本心臓財団佐藤賞
選考委員長
斎藤 能彦(奈良県立医科大学循環器内科)
受賞者
湯浅 慎介(慶應義塾大学医学部循環器内科)
循環器疾患の病態解明と治療方法開発へ向けた研究
・第38回YIA Clinical research部門
選考委員長
伊藤 浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科機能制御学(循環器内科))
受賞者
〈最優秀賞〉
西野 峻(宮崎市郡医師会病院心臓病センター循環器内科)

Longitudinal Evaluation of Mitral Valve Leaflet Remodeling After 1 Acute Myocardial Infarction: Serial Quantitation of Valve Geometry Using Real-time 3D Echocardiography

〈優秀賞〉

家城 博隆(東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教室)

Deep Learning-Based Chest X-ray Age Serves as A Novel Biomarker for Cardiovascular Aging

福岡 良磨(慶應義塾大学医学部循環器内科)

Impact of Upright Computed Tomography to Assess Hemodynamics Under Gravity Noninvasively in Patients with Heart Failure

松岡 良(東京大学医学部附属病院循環器内科)

Deep Learning-based Approach for Screening Atrial Septal Defect on Chest Radiographs

・第38回YIA Basic research部門

選考委員長

福田 恵一(慶應義塾大学医学部循環器内科)

受賞者

〈最優秀賞〉

佐藤 迪夫(熊本大学生命資源研究・支援センター)

The lncRNA Caren Protects Against Heart Failure by Inactivating the ATM-DNA Damage Response Pathway and Activating Mitochondrial Biogenesis

〈優秀賞〉

候 聡志(東京大学医学部附属病院循環器内科)

Mechanical Stress on Cardiac Fibroblasts Triggers Phenotypic Conversion in Cardiomyocytes Leading to Heart Failure

伯井 秀行(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

Loss of BAG Cochaperone 5 Causes Juvenile-onset Dilated Cardiomyopathy

吉田 尚史(神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野)

Manipulating BCKA Catabolism in Brown Adipose Tissue Via Gut Microbiota Modulation for Treating Obesity

・第29回CPIS賞

選考委員長

木村 剛(京都大学医学部附属病院循環

器内科)

受賞者

楠本 大(慶應義塾大学医学部循環器内科)
Anti-senescent Drug Screening by Deep Learning-Based Morphology Senescence Scoring

・第19回国際留学生Young Investigators Award

塩島 一朗(関西医科大学内科学第二講座)
受賞者

〈最優秀賞〉

Hsiao Yung-Ting(新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学)

Cardiac Mitofusin 1 is Down Regulated by microRNA-140-5p in Non-Responding Patients with Heart Failure

〈優秀賞〉

Risa Ramadhiani(神戸大学大学院医学研究科循環器内科学分野)

Endothelial Cell Senescence Exacerbates Pulmonary Hypertension by Activating Notch Signaling in Pulmonary Arterial Smooth Muscle Cells

Lixin Fang(名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学)

Omentin Prevents Angiotensin II-Induced Abdominal Aortic Aneurysm Formation in Apolipoprotein-E Knockout Mice

Jiuyang Chang(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

A Selective PPAR α Modulator, Pemafibrate Reduced Hepatic Fibrosis and Cardiac Inflammation in Cholesterol-Dominant, Atherogenic-Diet Induced Steatohepatitis Model in STZ Induced Diabetic Mice.

Marjolein Caroline de Jongh(慶應義塾大学医学部循環器内科)

Persistent Right Ventricular Dysfunction in Patients with Concomitant Tricuspid Regurgitation Undergoing Transcatheter Aortic Valve Implantation

・Circulation Journal Awards for Volume 84, 2020

選考委員長

Toshihisa Anzai

(Hokkaido University Graduate School of Medicine, Hokkaido)

- 受賞者
- ・ Clinical Investigation
 <<First Place>>
 Hiroyuki Ito
(Department of Cardiovascular Medicine, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
 Atherosclerotic Coronary Plaque Is Associated With Adventitial Vasa Vasorum and Local Inflammation in Adjacent Epicardial Adipose Tissue in Fresh Cadavers
 - <<Second Place>>
 Masanobu Yanase
(Department of Transplant Medicine, National Cerebral and Cardiovascular Center)
 Effect of Therapeutic Modification on Outcomes in Heart Transplantation Over the Past Two Decades — A Single-Center Experience in Japan —
 - Tomoyuki Sato
(Department of Pediatrics, Division of Cardiology, The Children's Hospital of Philadelphia)
 Simultaneous Volumetric and Functional Assessment of the Right Ventricle in Hypoplastic Left Heart Syndrome After Fontan Palliation, Utilizing 3-Dimensional Speckle-Tracking Echocardiography
 - Hokuto Arase
(Department of Medicine and Clinical Science, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)
 Association Between Plasma Intact Parathyroid Hormone Levels and the Prevalence of Atrial Fibrillation in Patients With Chronic Kidney Disease — The Fukuoka Kidney Disease Registry Study —

・ Experimental Investigation

- <<First Place>>
 Hiroyoshi Mori
(Vascular Physiology, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute)
 Pristane/Hypoxia (PriHx) Mouse as a Novel Model of Pulmonary Hypertension Reflecting Inflammation and Fibrosis
- <<Second Place>>

Toru Shimaoka
(Department of Pathophysiology, Oita University School of Medicine)

Magnesium Deficiency Causes Transcriptional Downregulation of Kir2.1 and Kv4.2 Channels in Cardiomyocytes Resulting in QT Interval Prolongation

・ Circulation Journal Asian Award for Volume 84, 2020

- ・ Asian Award
 Sida Jia
(Fu Wai Hospital, National Center for Cardiovascular Diseases, Peking Union Medical College & Chinese Academy of Medical Sciences)

Comparison of Percutaneous Coronary Intervention, Coronary Artery Bypass Grafting and Medical Therapy in Non-ST Elevation Acute Coronary Syndrome Patients With 3-Vessel Disease

・ Best Reviewers Award for 2020

- Hideki Ishii
(Fujita Health University Bantane Hospital)
- Eiichi Watanabe
(Fujita Health University Bantane Hospital)
- Hirohiko Ando
(Aichi Medical University)
- Shun Kohsaka
(Keio University School of Medicine)
- Shinsuke Miyazaki
(University of Fukui Faculty of Medical Sciences)
- Kenichi Fujii
(Kansai Medical University)
- Eitaro Kodani
(Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital)
- Hiroshi Asanuma
(Meiji University of Integrative Medicine)
- Naohiko Takahashi
(Oita University)
- Shinya Suzuki
(The Cardiovascular Institute)
- Masaharu Akao
(National Hospital Organization Kyoto Medical Center)
- Kyung-Duk Min
(University of Virginia)

Yoshiyuki Tokuda
(Nagoya University Graduate School of
Medicine)

Teruhiko Imamura
(University of Toyama)

Kenichi Tsujita
(Kumamoto University)

Yasuo Okumura
(Nihon University School of Medicine)

Shoji Sanada
(Osaka City University)

Toshiyuki Nagai
(Hokkaido University)

Tomonobu Abe
(Gunma University)

Shiro Uemura
(Kawasaki Medical School)

・第16回心臓血管外科賞

選考委員長

小野 稔(東京大学大学院医学系研究科
心臓外科)

受賞者

佐村 高明(大阪大学大学院医学系研究
科心臓血管外科)

Laminin-221 Enhances Therapeutic Effects
of Human-Induced Pluripotent Stem Cell-
Derived 3-Dimensional Engineered
Cardiac Tissue Transplantation in A Rat
Ischemic Cardiomyopathy Model

・第16回小児循環器賞

選考委員長

丹羽 公一郎(聖路加国際病院心血管セ
ンター 循環器内科)

受賞者

鳥羽 修平(三重大学大学院医学系研究
科胸部心臓血管外科)

Prediction of Pulmonary to Systemic
Flow Ratio in Patients With Congenital
Heart Disease Using Deep Learning-
Based Analysis of Chest Radiographs

・第15回循環器再生医科学賞

選考委員長

家田 真樹(筑波大学附属病院循環器内科)

受賞者

基礎研究部門

田野崎 翔(慶應義塾大学医学部救急医学)

Fatty Acid Synthesis Is Indispensable
for Survival of Human Pluripotent Stem
Cells

臨床研究部門

該当者なし

・第14回女性研究者奨励賞

選考委員長

泉 知里(国立循環器病研究センター心
臓血管内科部門心不全科)

受賞者

根岸 朋子(シドニー大学ネピアンメディ
カルスクール循環器科)

Cardio-protection Using Strain-Guided
Management of Potentially Cardiotoxic
Cancer Therapy: 1-year Results of The
SUCCOUR Randomized Controlled
Trial

・第11回コメディカル賞

選考委員長

矢野 雅文(山口大学大学院医学系研究
科器官病態内科学)

検査・治療部門

受賞者

〈最優秀賞〉

迫田 実香(大阪大学大学院医学系研
究科 心臓血管外科学)

心不全チーム医療における呼吸安定時間
を用いた新しい心不全患者モニタリング
の開発

〈優秀賞〉

市川 奈央子(聖路加国際病院臨床検査科)

僧帽弁輪移動距離(TMAD, MAPSE)を
用いた心機能評価の検討

高萩 恵子(昭和大学藤が丘病院臨床病
理検査室)

若年アスリートの心電図判定における
Peguero 左室肥大基準の意義

〈奨励賞〉

岩佐 脩(神奈川県立足柄上病院放射線
技術科)

初学者が指導医から心臓カテーテル検査
を学ぶツールとしての3D シェーマ画像
システム

小野 仁(千葉大学医学部附属病院臨床
工学センター)

植込み型除細動器に記録された far-field
と near-field の心内心電図を用いて、心室
頻拍と上室性不整 脈を見分けられるか?

平田有紀奈(徳島大学病院超音波センター)

ディープラーニングによる胸部 X-p を
用いた肺動脈圧上昇の検出

看護・薬剤・リハ部門

〈最優秀賞〉

飛田 和基(杏林大学医学部附属病院リ
ハビリテーション室)

軽症の特発性肺動脈性肺高血圧症患者に
おける運動耐容能を規定する因子の検討
〈優秀賞〉

滝沢 光太郎(榊原記念病院リハビリテ
ーション科)

急性非代償性心不全患者におけるリスク層別化スコアおよび入院関連機能障害は退院後の生命予後に関連する
横田 純一(弘前大学大学院保健学研究科)
急性心不全患者における嚥下障害と低栄養状態の合併は心臓リハビリテーションによる ADL 改善を制限する

〈奨励賞〉

片野 峻敏(札幌医科大学附属病院リハビリテーション部)

心不全患者の心臓リハビリテーション施行中の摂取蛋白質量増加は骨格筋量増加に寄与する

森沢 知之(順天堂大学保健医療学部理学療法学科)

高齢心臓血管外科患者の術前 Phase Angle と術後の身体機能回復の関連

湯口 聡(日本保健医療大学理学療法学科)
末梢動脈疾患における下肢骨格筋の組成と最大歩行距離との関連

・ 第10回循環器臨床研究奨励賞

選考委員長

大倉 宏之(岐阜大学大学院医学系研究科循環病態学)

受賞者

臨床研究部門

渡邊 望(宮崎市郡医師会病院心臓病センター検査科・循環器内科)

心筋梗塞急性期に合併する急性虚血性僧帽弁逆流のメカニズムおよび予後に関する研究：リアルタイム三次元心エコー図を用いた検討

症例報告部門

〈最優秀賞〉

山崎 誘三(九州大学大学院医学研究院臨床放射線科)

A Novel Pulmonary Circulation Imaging Using Dynamic Digital Radiography for Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension

〈優秀賞〉

喜古 崇豊(福島県立医科大学循環器内科学講座)

Subacute Constrictive Pericarditis Postcardiac Surgery Evaluated by 18F-Fluorodeoxyglucose Positron Emission Tomography/Magnetic Resonance Imaging

佐藤 友哉(北海道大学大学院医学研究院循環病態内科学教室)

Phosphoglyceride Crystal Deposition Disease as A Rare Tumour after Cardiac surgery

・ 日本心臓財団・日本循環器学会2020年「心臓」賞

選考委員長

小室 一成(東京大学大学院医学系研究科循環器内科学)

受賞者

症例部門

〈最優秀賞〉

賀来 文治(富山赤十字病院循環器内科)
長期的に臨床経過を観察し得た、完全房室ブロックを併発したラミンA/C遺伝子異常による心筋症の1例

〈優秀賞〉

財前 拓人(大分大学循環器内科・臨床検査診断学講座)

甲状腺機能亢進によりMahaim線維の早期興奮が促進したために心不全を発症した1例

吉田 聡哉(名古屋第二赤十字病院循環器内科)

カフェイン中毒による若年女性のVF stormの1例

研究部門

〈最優秀賞〉

小野 仁(千葉大学医学部附属病院臨床工学センター)

遠隔モニタリングシステムを利用した心房細動に対するICD不適切作動に関連するリスク因子の検討

〈優秀賞〉

田村 旺子(東京大学医学部医学科)
アントラサイクリンの心毒性に対する予防的薬物治療の左室駆出率への影響；メタアナリシス

入澤 里桜(高知大学医学部医学科先端医療学コース)

心電図所見による左室心室瘤の原因疾患の鑑別

4. World Congress of Cardiology 2021 (WCC2021)

2021年3月26日(金)～28日(日)に第85回日本循環器学会学術集会と合同開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため2024年開催へ延期となった。

第85回日本循環器学会学術集会では、WHF企画によるセッションを開催した。

プログラム

・ JCS-WHF Round Table Discussion

・ JCS-WHF Joint Session

・ WHF-National and Continental Societies Joint Session

5. 第4回基礎研究フォーラム

(JCS-Council Forum on BCVR2021)

日本の循環器基礎研究の活性化を目標に公用語を英語とした本フォーラムを開催した。

■会期：2020年9月26日(土)～27日(日)

■会長：室原 豊明(名古屋大学 循環器内科)

■テーマ：Science-based Medicine

～今、基礎医学が面白い～

■開催方式：WEB開催

■参加人数：333名

プログラム

■Keynote Lecture

・ Filip K Swirski (Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, U.S.A)

・ Michael Potente (Angiogenesis and Metabolism Laboratory, Max Planck Institute for Heart and Lung Research, Bad Nauheim, Germany)

■Award Session

Best Award

・ Shukuro Yamaguchi (Nagoya University Graduate School of Medicine)

Excellent Award

・ Hiromu Yanagisawa (Kyoto University)

Encouragement Award

・ Takuma Takada (Tokyo Women's Medical University)

・ Nobuyuki Tokunaga (Kumamoto University, Japan)

■FCVB-BCVR Joint Symposium

■Progress Report For Basic Research

■Poster Session

■Grant Session of Basic Research

・ Atsushi Anzai (Keio University)

・ Masahiro Kimura (Kyoto University)

・ Jin Komuro (Keio University)

・ Dai Kusumoto (Keio University)

・ Michio Sato (Kumamoto University)

6. 日本循環器学会地方会

① 第123回北海道地方会

会期：2020年9月5日(土)

会場：札幌医科大学教育研究棟及びWEBでの開催

会長：川原田 修義(札幌医科大学 心臓血管外科学講座)

参加人数：287人

発表演題：34題

② 第124回北海道地方会

会期：2020年12月19日(土)

会場：完全WEB開催

会長：三浦 哲嗣(札幌医科大学 循環器・

腎臓・代謝内分泌内科学講座)

参加人数：253人

発表演題：38題

③ 第170回東北地方会

会期：2020年8月23日(日)

会場：アイーナ盛岡及びWebでの開催

会長：森野 禎浩(岩手医科大学内科学講座 循環器内科分野)

参加人数：663人

発表演題：54題

④ 第171回東北地方会

会期：2020年12月5日(土)

会場：コラッセふくしま及びWebでの開催

会長：竹石 恭知(福島県立医科大学 循環器内科学講座)

参加人数：569人

発表演題：62題

⑤ 第256回関東甲信越地方会

会期：2020年7月20日(月)12:00～

7月26日(日)24:00

会場：Web開催

会長：小野 稔(東京大学 心臓外科)

参加人数：1848人

発表演題：111題

⑥ 第257回関東甲信越地方会

会期：2020年9月5日(土)9:40～18:20

会場：Web開催(全セッションLIVE配信)

会長：南野 徹(順天堂大学 循環器内科)

参加人数：1774人

発表演題：120題

⑦ 第258回関東甲信越地方会

会期：2020年12月12日(土)～12月14日(月)

会場：Web開催(オンデマンド配信、一部LIVE配信)

会長：廣井 透雄(国立国際医療研究センター病院 循環器内科)

参加人数：1127人

発表演題：122題

⑧ 第259回関東甲信越地方会

会期：2021年2月13日(土)～2月15日(月)

会場：Web開催(オンデマンド配信、一部LIVE配信)

会長：田村 功一(横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科学)

参加人数：1034人

発表演題：95題

⑨ 第155回東海地方会

会期：2020年6月27日(土)

会場：Web開催

会長：渡邊 英一(藤田医科大学 循環器内科学)

参加人数：909人

- 発表演題：9題
- ⑩ 第140回北陸地方会
会期：2021年1月24日(日)
会場：Web開催
会長：松原 隆夫(石川県立中央病院 循環器内科)
参加人数：350人
発表演題：58題
- ⑪ 第156回東海・第141回北陸合同地方会
会期：2020年10月31日(土)～11月1日(日)
会場：Web開催
会長：前川 裕一郎(浜松医科大学 内科学第三講座)
参加人数：936人
発表演題：25題
- ⑫ 第129回近畿地方会
会期：現地開催中止
会場：誌上发表
会長：瀧原 圭子(大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター)
参加人数：-
発表演題：157題
- ⑬ 第130回近畿地方会
会期：2020年11月28日(土)
会場：Web開催
会長：中川 義久(滋賀医科大学 循環器内科学講座)
参加人数：1393人
発表演題：206題
- ⑭ 第117回中国地方会
会期：2020年12月5日(土)～2021年1月12日(火)
会場：Web開催・オンデマンド配信
会長：小田 強(鳥根県立中央病院 医療局・循環器科)
参加人数：381人
発表演題：121題
- ⑮ 第117回四国地方会
会期：2020年12月12日(土)～12月20日(日)
会場：Web開催・オンデマンド配信
会長：山口 修(愛媛大学 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座)
参加人数：523人
発表演題：81題
- ⑯ 第116回中国・四国合同地方会
会期：開催延期
会場：開催延期
会長：荻野 和秀(鳥取赤十字病院 副院長)
参加人数：-
発表演題：-
- ⑰ 第128回九州地方会
会期：開催中止
会場：Web開催・オンデマンド配信

会長：高橋 尚彦(大分大学 循環器内科・臨床検査診断学講座)

参加人数：-

発表演題：-

- ⑱ 第129回九州地方会
会期：2020年12月5日(土)～2021年1月12日(火)
会場：Web開催
会長：筒井 裕之(九州大学 循環器内科学)
参加人数：1003人
発表演題：144題

(2)学会学術誌, その他出版物の刊行事業

1. Circulation Journal刊行

- ① Circ. J. Vol.84 2020年は12号2,320頁, 原著投稿論文を含む2,292頁(99%), その他28頁(1%)を掲載し, 342報掲載した。
- ② 2020年に受付した投稿論文数は, 原著論文1,000報, Review Articles 14報, Editorial Comment 47報, Rapid Communication 43報, Image in Cardiovascular Medicine 153報 他含め総計1,309報であった。また査読にはEditorial Boardを含め1,146名(12号掲載)がその任務にあたった。
- ③ 2020年の投稿論文は, 2020年4月14日現在までの受付352件(内有効論文345件)である。

2. Circulation Reports刊行

- ① Circ. Rep. Vol.2 2020年は12号765頁, 原著投稿論文を含む765頁(100%)を掲載し, 118報掲載した。
- ② 2020年に受付した投稿論文数は, 原著論文96報, Review Articles 1報, Rapid Communication 6報, Image in Cardiovascular Medicine 23報, Brief Report 4報, Protocol Paper 6報, Statement/Opinion 4報, 他含め総計143報受付した。うち, 新規投稿論文は65報, Circulation JournalからのTransfer論文は77報であった。
- ③ PubMedCentralに論文掲載
2021年3月12日から, PubMed WEBサイト上にて創刊以降全ての掲載論文が公開された。

3. 循環器学用語の検討

『循環器学用語集(第3版)』改訂にあたって関連学会から掲載用語の追加・削除・変更に関する意見を収集し, 第4版の完成へ向けた検討と精査の作業を継続。また厚生労働省からの依頼を受け, ICD-11における循環器分野の用語和訳作業, ならびに検討会への委員派遣を行った。

4. 会告刊行

会告2020 No. 2～No. 4, 2021 No. 1 を発行した。

5. 地方会抄録

地方会抄録オンライン検索システム「症例くん」を運営した。

6. 学会ニュースメールの配信

会員向けに学会からのお知らせなどを掲載したニュースメール「JCS News Letter」を配信した。

(3)学術研究助成事業

1. 循環器疾患診療実態調査(JROAD)

全国の循環器科・心臓血管外科を標榜する2,530施設に調査依頼を行い、Web登録システムを用いて調査を行い、1,533施設から回答を得た。調査対象期間は2019年1月～12月の1年間で、循環器研修施設および循環器関連施設から100%の回答を得ている。

2. DPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する事業(JROAD-DPC)

JROAD参加施設の中から1,226施設を抽出し、DPC情報提供に関する参加意向をつのり、DPC情報の提供に同意した807施設よりデータ収集を行った。

3. JROADデータ利用研究公募

「日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究」を目的として、JROADデータを利用する研究公募を行い、審査の結果28研究を採択した。

4. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画事業における助成

2016年12月16日に制定された脳卒中と循環器病克服5カ年計画に基づき、5戦略の1つとして策定された人材育成を強化するために今後活躍が期待される若手医師研究者3名に「医師臨床研究助成」と基礎研究者5名に「基礎研究助成」と、メディカルスタッフ3名に「メディカルスタッフ研究助成」を贈呈した。

＜医師臨床研究助成＞3名

- ・妹尾恵太郎(京都府立医科大学循環器内科)
- ・猪原 拓(慶応義塾大学循環器内科)
- ・江本 拓央(神戸大学循環器内科)

＜基礎研究助成＞5名

- ・安西 淳(慶應義塾大学循環器内科)
- ・楠本 大(慶應義塾大学循環器内科)
- ・小室 仁(慶應義塾大学循環器内科)
- ・佐藤 迪夫(熊本大学生命資源研究・支援センター)
- ・木村 昌弘(京都大学生命科学研究部代謝・循環医学分野)

＜メディカルスタッフ研究助成＞3名

- ・鳥居 裕太(神戸市立医療センター中央市民病院臨床検査技術部)
- ・佐々木康之輔(東北大学大学院医学系研究科がん看護学分野)
- ・米木 慶(JA神奈川県厚生連相模原協同病院医療技術部リハビリテーション科)

5. 学術研究班

- (1) 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン
(班長：上妻謙)
- (2) 2021年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン
(班長：牧田茂)
- (3) 2021年改訂版 循環器疾患における緩和ケアに関する提言(班長：安斉俊久)
- (4) 2021年改訂版 重症心不全に対する植込型補助人工心臓治療ガイドライン
(班長：小野稔/山口修)
- (5) 2021年改訂版 循環器超音波検査の適応と判読ガイドライン(班長：大手信之)
- (6) 2021年改訂版 先天性心疾患、心臓大血管の構造的疾患(structural heart disease)に対するカテーテル治療のガイドライン
(班長：河村朗夫/坂本喜三郎)
- (7) 2021年 JCS/JHFS ガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療
(班長：筒井裕之)
- (8) 2021年 JCS/JHRS ガイドライン フォーカスアップデート版 不整脈非薬物治療
(班長：栗田隆志/野上昭彦)

6. ガイドライン

① 作成と公開

以下8つのガイドラインについて、ホームページ上で公開した。

- (1) 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン
(班長：上妻謙)
- (2) 2021年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン
(班長：牧田茂)
- (3) 2021年改訂版 循環器疾患における緩和ケアに関する提言(班長：安斉俊久)
- (4) 2021年改訂版 重症心不全に対する植込型補助人工心臓治療ガイドライン
(班長：小野稔/山口修)
- (5) 2021年改訂版 循環器超音波検査の適応と判読ガイドライン(班長：大手信之)
- (6) 2021年改訂版 先天性心疾患、心臓大血管の構造的疾患(structural heart disease)に

- 対するカテーテル治療のガイドライン
(班長：河村朗夫/坂本喜三郎)
- (7) 2021年 JCS/JHFS ガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療(班長：筒井裕之)
- (8) 2021年 JCS/JHRS ガイドライン フォーカスアップデート版 不整脈非薬物治療(班長：栗田隆志/野上昭彦)
- ② ガイドラインの英語版作成
既存のガイドラインのうち、次の5件を英語版作成し、CJ誌に公表、ホームページ上で公開した。
うち、1件は日本語版と同時公開で発表された。
- (1) 2020年改訂版 川崎病心臓血管後遺症の診断と治療に関するガイドライン
(班長：深澤隆治/小林順二郎)
- (2) 2020年版 心アミロイドーシス診療ガイドライン(班長：北岡裕章)
- (3) 2020年改訂版 弁膜症治療のガイドライン(班長：泉知里/江石清行)
- (4) 慢性冠動脈疾患診断ガイドライン(2018年改訂版)
(班長：山岸正和/玉木長良)
- (5) 2021年改訂版 循環器疾患における緩和ケアに関する提言(班長：安斉俊久)
また、下記11件は随時CJ誌での公表およびホームページ上での公開を予定している。
- (1) 不整脈非薬物治療ガイドライン(2018年改訂版)(班長：栗田隆志/野上昭彦)
- (2) 心筋症診療ガイドライン(2018年改訂版)(班長：筒井裕之/北岡裕章)
- (3) 冠動脈血行再建ガイドライン(2018年改訂版)(班長：中村正人/夜久均)
- (4) 2020年改訂版 不整脈薬物治療ガイドライン(班長：小野克重)
- (5) 2020年改訂版 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン(班長：荻野均)
- (6) 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン
(班長：上妻謙)
- (7) 2021年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン
(班長：牧田茂)
- (8) 2021年改訂版 重症心不全に対する植込型補助人工心臓治療ガイドライン
(班長：小野稔/山口修)
- (9) 2021年改訂版 循環器超音波検査の適応と判読ガイドライン(班長：大手信之)
- (10) 2021年 JCS/JHFS ガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療(班長：筒井裕之)

- (11) 2021年 JCS/JHRS ガイドライン フォーカスアップデート版 不整脈非薬物治療
(班長：栗田隆志/野上昭彦)

7. 留学支援助成

学術集会の発展・医学研究の振興を願って、海外留学する循環器領域に著しい貢献が期待される若手研究者の経済的支援を目的に募集を行った。

高橋 邦彰(近畿大学病院 循環器内科)

8. MitraClipレジストリ(J-Mitra)

MitraClip適正指針に沿って施設認定を行い、MitraClip適正使用のためのレジストリ登録を行っている。

9. Watchmanレジストリ(J-LAAO)

Watchman適正指針に沿って施設認定を行い、Watchman適正使用のためのレジストリ登録を行っている。

(4)交流事業

1. 国内交流

- ① 諸学会主催の学術集会または準ずる講演会でのジョイントセッション開催にあたり、世話人や講演者を推薦した。
- ② 日本循環器連合が発足し活動を開始した。日本循環器連合での活動内容を審議する場として、循環器関連学会リーダーシップミーティングを2回開催した。

2. 国際交流

- ① 海外学会が全てオンデマンド開催となったため、ブース出展は行わなかったが、各学会のHPに学会バナーの添付や、学術集会ポスターデータをデジタルプログラム集への掲載を依頼するなど、デジタルでの広報活動を行った。
- ② APSC (Asian Pacific Society of Cardiology) の理事として、代表理事 (Zone Vice President) と、渉外委員会 (国際) 委員長 (Councilor) が総会及び理事会に出席した。
- ③ JCS together with WCC2021として、Round Table Discussionや、ジョイントシンポジウム企画・実施した。APSC2022開催準備を行った。

●循環器医師の教育及び専門性の向上を目的とする事業

(1)循環器専門医事業

- ① 循環器専門医認定のための第31回循環器専門医試験は新型コロナウイルス感染予防対策のため中止となり、書類審査のみ実施された。

書類審査の合格者900名は、第32回の筆記試験で合格した場合、認定年度：2021年度、認定期間：2021年4月1日～2027年3月31日(単位対象期間は、「2022年4月1日～2027年3月31日」となる。

- ② 2021年4月1日に循環器専門医資格を更新予定の循環器専門医2,422名の更新が承認された。
- ③ 循環器専門医を目指す会員の臨床研修のための研修施設・研修関連施設の指定および指定更新審査を行った。実動の旧制度認定施設は研修施設987, 研修関連施設298, 新制度認定施設は研修施設1,003, 研修関連施設321となった。
- ④ 専門医編集部会から、『循環器専門医』Vol.29を発行した。特集I「第84回日本循環器学会学術集会」、特集II「基礎科学の進歩」、第84回本会学術集会開催延期に伴い、11月25日発刊となった。
- ⑤ 新専門医制度については、基本領域学会、日本専門医機構と協議を行った。また、症例登録評価システム(循環器J-OSLER)では、2020年度、2021年度循環器専門医研修開始専攻医のユーザー登録申請を受け付けた。
- ⑥ Webの活用普及に伴い、循環器専門医の研修単位に関する見直しを行い、所定単位表を改定した。

※②の更新者に関しては、一部審査中であり、2021年3月25日現在の情報を記載していますことをご了承ください。

②循環器医師及びその他の医療関連従事者の教育・育成事業

1. 循環器専門医を志す研修医のための卒後セミナーの見直し

循環器疾患診療に加わる医師を増やすことを目標とした事業展開へと方針転換を求められていた卒後セミナーについて、Webでのe-Learningシステムを通じて、循環器疾患の知識と情報を提供し、循環器診療の魅力を伝える「循環器ベストティーチャーシリーズ」として、再構成を行うこととした。

2. 教育研修用DVDの製作・販売

会員の知識、技能の向上をはかることにより、国民の健康に寄与することを目的として「第48回循環器教育セッションDVD」の製作・販売を行った。

3. 教育研修e-ラーニングの整備・運営

会員の知識、技能の向上を図ることにより、国民の健康に寄与することを目的として教育研修e-ラーニングコンテンツの拡充ならびにメンテナンスを行った。

4. 統計解析合宿の見直し

これまでの統計合宿のあり方について検討を行い、新たにWebによるオンデマンド型・ライブ配信による「臨床研究・統計教育プログラム(案)」として再構成を行うこととした。

5. 心肺蘇生法普及活動

新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、BLS/ACLS コースを含めて多数の参加者が集う講習会の開催を2020年5月末まで中止した。以後、感染状況を踏まえながら、段階的なコース再開を行い、また、2021年1月の緊急事態宣言の再発令に伴い、開催施設長の許可を改めて得るなどの対応を行った。

なお、インストラクターコースについては、2020年度は開催を中止した。

【2020年度に開催した講習会】

AHA BLSプロバイダーコース

AHA ACLSプロバイダーコース

AHAハートセイバーAEDコース

また、BLSプロバイダーコースについて、蘇生ガイドライン2020に対応するコース開催を行う為、移行に向けた勉強会等の開催方法を検討した。

6. コメディカルセミナーの開催

メディカルプロフェッショナルへの教育・啓発を目的として、コメディカルセミナー「明日から役に立つ知識をあなたに～身近にいる循環器病の患者さんと向き合う～」をテーマとして開催した。

第19回コメディカルセミナー(Web)

配信期間：2020年11月1日(日)-2021年1月31日(日)

7. 心不全療養指導士認定試験に実施

2021年4月より開始するメディカルスタッフ向けの資格制度である心不全療養指導士について、2020年12月20日(日)に全国の会場にて認定試験を実施した。

8. ダイバーシティ推進に関する事業

① Travel Award for Women Cardiologists (JCS/TAWC)

循環器学会女性会員のキャリア支援を目的として国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰した。

第8回(ESC2020)

・Premature acute coronary syndrome patients do not have a better prognosis for their age than mature ACS patients by propensity score match analysis.

・Right coronary artery as a culprit artery for better prognosis in patients with acute myocardial infarction (AMI) with

or without shock

水谷 花菜(鈴鹿中央総合病院 循環器内科)
Revisiting the Significance of Right Bundle
Branch Block

中澤 直美(筑波大学付属病院 循環器内科)
第9回(AHA2020)

Myocardial T₁ Mapping for Prediction of
Left Ventricular Reverse Remodeling in
Patients With Recent-onset Dilated
Cardiomyopathy: A Comparison With
Histological Tissue Characterization

石浦 純子(三重大学医学部附属病院
循環器腎臓内科学)

- Secondary Sarcopenia Assessed by Computed
Tomography Can Predict Hospitalization for
Heart Failure in Adults With Fontan Circulation
- Aortic Vorticity, Helicity and Aortopathy
in Adult Patients With Tetralogy of Fallot:
Preliminary Study Using Four-dimensional
Flow Magnetic Resonance Images

椎名 由美(聖路加国際病院
心血管センター循環器内科)

●循環器診療の社会への普及啓発及び社会還元を目的とする事業

(1)心臓移植等にかかる事業

1. 心臓移植等に関する事業

- ① 心臓移植に関連する協議会等と諸問題について協議し、必要な要望などを関係各所に提出した。
- ② 心臓移植の適応について、新規申請、再申請の検討を行った。
- ③ 心臓移植医療について医療従事者及び一般市民に理解を深めてもらうため啓発動画を作成し、YouTubeにて公開した。
- ④ 成人心臓移植実施施設認定について心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会で審議された。
- ⑤ 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会で小児心臓移植実施施設認定基準における再評価(5年毎)審査を実施した。

(2)社会への広報・啓発事業

1. COVID-19に関する活動

COVID-19関連情報としてホームページを作成し、関連学会と協力して情報を集約し、一般及び医療従事者へ向けた情報発信を行った。
COVID-19拡大下における医療体制維持に対する提言を継続的に作成し、社会へ発信した。

2. 禁煙ガイドブックの販売

禁煙指導のための教材として使用する禁煙パスポート、DVDの有償販売・ポスターの無償提

供を行った。

3. 心肺蘇生法市民公開講座

第85回学術集会期間中に、初の試みとなったWEBでの心肺蘇生法市民公開講座を開催した。

4. ファミリー&フレンズコースの開催

心肺蘇生法に関する市民向けコースを計10回開催した。

5. 学会Webサイトの運営

学会公式Webサイトを一新し、リニューアルを実施した。会員専用ページやガイドラインなど、閲覧数の多いページへのアクセス改善を行い、スマートフォン対応も実施した。

6. 診療報酬に関する調査

循環器分野における診療報酬の実態や、診療報酬改定後の影響に対し、必要な要望等を関係各所に行った。

7. 医療安全に関する事業

医師推薦依頼および医療事故調査制度に対応した。

8. 倫理に関する事業

学術集会演題登録時の倫理審査の規定を作成。また、学会内研究における倫理審査を実施した。

●その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画

目標達成に向け「人材育成」「医療体制の充実」「登録事業の促進」「予防・国民啓発の促進」「基礎研究の強化」の5戦略を担当する委員会で計画の実施を行った。また、第二次5カ年計画を日本脳卒中学会と合同で作成し、発表した。

2. 脳卒中・循環器病対策基本法策定準備のための活動

「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」に基づき「循環器病対策推進基本計画」が策定され10月27日に閣議決定された。各都道府県の循環器病対策推進計画へ学会としての要望を反映してもらうため、各都道府県に学会として循環器病対策推進委員会を設置し、行政への働きかけを推進した。

3. 新会員システム構築

新専門医制度や現システムの課題に対応した新システムの一部構築を行った。会員向けにポータルサイトを構築し年会費等の各種支払いや申

請を行えるようにした。

4. FJCS制度

会員の学会活動への活発な参画により本会をより活性化させるため、フェロー会員の募集・審査を行った。また、海外団体とのさらなる交流や活性化に向けて国際版FJCS制度の検討を開始した。

Circulation Journal Vol. 84刊行状況（編集委員会）

	論文数	頁数	その他頁数	頁数計
No. 1	23	130	1	131
2	27	225	3	228
3	30	162	10	172
4	27	151	0	151
5	24	181	0	181
6	28	180	0	180
7	31	161	0	161
8	23	233	3	236
9	32	230	1	231
10	31	210	2	212
11	28	232	6	238
12	29	197	2	199
計	333	2292	28	2320

Circulation Reports Vol. 2刊行状況（編集委員会）

	論文数	頁数	その他頁数	頁数計
No. 1	11	74	0	74
2	9	62	0	62
3	12	74	0	74
4	8	54	0	54
5	3	23	0	23
6	8	56	0	56
7	9	40	0	40
8	11	72	0	72
9	14	87	0	87
10	11	94	0	94
11	11	67	0	67
12	11	62	0	62
計	118	765	0	765

『循環器専門医』刊行状況（専門医制度委員会）

	本文頁数	専門医News頁数	頁数計
Vol. 29	155	8	163
計	155	8	163

2020年度事業報告 附属明細書

2020年度事業報告においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

以上